



ファームウェアバージョン :	1.00.B033	
ハードウェアバージョン :	DES-1100-16	A1/A2
	DES-1100-24	A1/A2
発行日 :	2018/6/21	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次 :

変更履歴とシステム要件 :	2
注意事項 :	2
アップグレード手順 :	2
Web-UI を使用するアップグレード	2
追加機能 :	5
修正した問題点 :	5
既知の問題 :	5

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
ランタイム：v1.00.B033 PROM：1.0.4	2018/6/21	DES-1100-16	A1/A2
		DES-1100-24	A1/A2

注意事項：

アップグレード時のコンフィグの引き継ぎに関して、以下の制限事項があります。

- (1) ファームウェアの基礎構造の変更に伴い、下記 FW バージョンのアップグレード/ダウングレードではコンフィグを引き継ぐことができません。
 - v1.00.09 から v1.00.11 以降のバージョンへのアップグレード
 - v1.00.B024 以降のバージョンから v1.00.11 以下のバージョンへのダウングレード
- (2) 既知の問題により、下記 FW バージョンのアップグレード/ダウングレードでは VLAN 設定を正しく引き継ぐことができません。なお、この問題は本ファームウェアで修正されています。
 - v1.00.11 から v1.00.B024/B025/B026 へのアップグレード
 - 本ファームウェアから v1.00.B024/B025/B026 へのダウングレード

※v1.00.11 以降のバージョンから本ファームウェアにアップグレードする場合、上記の制限はありません。

v1.00.11 のファームウェアをご利用の場合、アップグレード手順 6 の「ファームウェアアップグレード画面」を表示するには、デフォルト IP（10.90.90.90）にアクセスしてアップグレードを行う必要があります。ファームアップにより、コンフィグは引き継がれますので、ファームアップ後、設定した IP アドレスでアクセスすることが可能です。

アップグレード手順：

Web-UI を使用するアップグレード

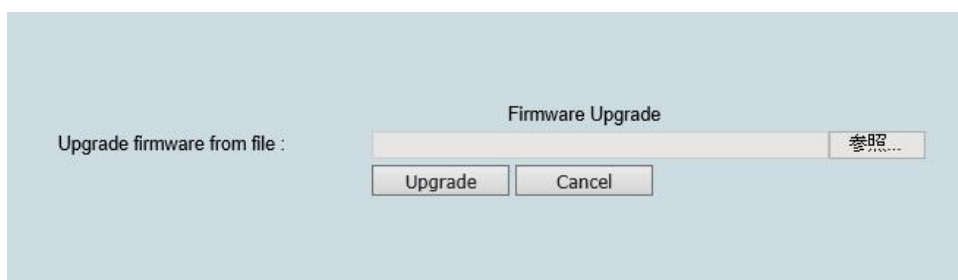
1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。デフォルトのシステム IP アドレスは 10.90.90.90 です。
3. お客様の PC から RJ45 ネットワークケーブル経由でスイッチにアクセスできることを確認し、Web 管理画面からログインしてください。初期状態ではパスワードに「admin」を入力してログインを行ってください。
4. スイッチのファームウェア更新を行うには、**Tools>Firmware Upgrade** の順にクリックします。



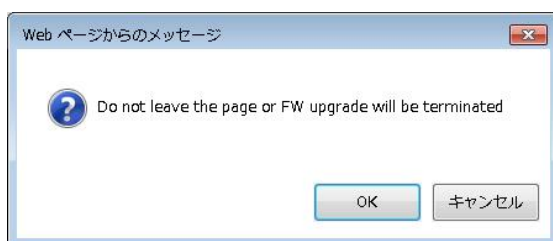
5. 下記の画面で「Upgrade」をクリックします



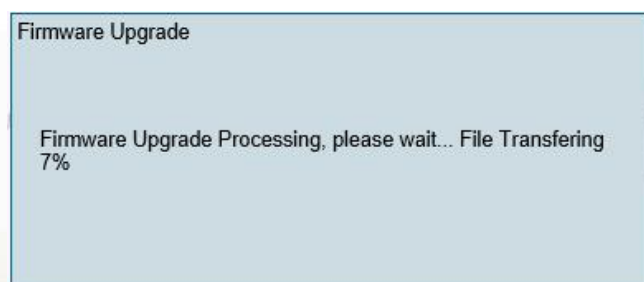
6. 以下の画面で「参照」ボタンをクリックしてローカルドライブに保存したファームウェアを選択→「Upgrade」ボタンをクリックしてください。



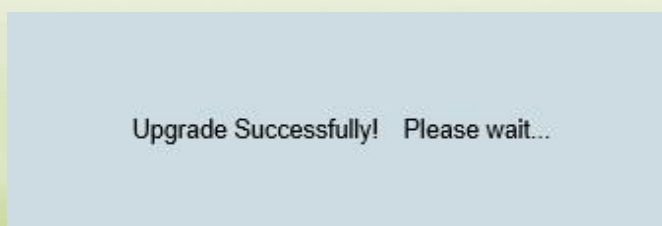
7. 以下の画面で「OK」をクリックしてください。



8. ファームウェアアップグレードの進行状況が表示されます。そのままお待ちください。



9. アップグレード完了後、下記の画面が表示され、機器が再起動します。



10. 再起動後、ログインしてファームウェアがアップグレードされていることを確認します。

注意：スイッチのアップグレード中及び再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
v1.00.B033	特になし

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
v1.00.B033	<ol style="list-style-type: none"> Untagged VLAN のポート設定がアップグレード後に正しく引き継がれない問題を修正致しました。 DHCP Retry Times の設定を追加致しました。 DHCP モードで IP アドレスを取得後、スイッチを検出できない問題を修正致しました。 LBD 機能が無効化されているポートで LBD パケットが送信される問題を修正致しました。 Smart Console のトラップ設定における宛先 IP アドレスがスイッチのサブネットとは異なるにもかかわらず、ARP パケットが送信される問題を修正致しました。 スイッチログイン時にパスワードが暗号化されずに送信される問題を修正致しました。 ゲートウェイアドレスの 4 番目のオクテットに"0"を設定できない問題を修正致しました。 Traceroute 実行時にタイムアウトが発生する問題を修正致しました。

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
v1.00.B033	<ol style="list-style-type: none"> アップグレード時のコンフィグの引き継ぎに関して、以下の制限事項があります。 <ol style="list-style-type: none"> ファームウェアの基礎構造の変更に伴い、下記 FW バージョンのアップグレード/ダウングレードではコンフィグを引き継ぐことができません。 <ul style="list-style-type: none"> v1.00.09 から v1.00.11 以降のバージョンへのアップグレード v1.00.B024 以降のバージョンから v1.00.11 以前のバージョンへのダウングレード 既知の問題により、下記 FW バージョンのアップグレード/ダウングレードでは VLAN 設定を正しく引き継ぐことができません。 <ul style="list-style-type: none"> v1.00.11 から v1.00.B024/B025/B026 へのアップグレード 本ファームウェアから v1.00.B024/B025/B026 へのダウングレード v1.00.11 のファームウェアをご利用の場合、アップグレード手順 6 の「ファームウェアアップグレード画面」を表示するには、デフォルト IP (10.90.90.90) にアクセスしてアップグレードを行う必要があります。ファームアップにより、コンフィグは引き継がれますので、ファームアップ後、設定した IP アドレスでアクセスすることが可能です。 v1.00.B024 以降のファームウェアにおいて、ファームウェアアップグレード手順の項目 6 のファームウェアを選択する画面を表示し Cancel をした場合、システムの整合性チェックを行う仕様に変更されているため、再起動を伴うコンフィグレーションの再読み込みが発生します。 ネットワーク負荷が高い状態の場合、ファームウェアのアップグレードに失敗す

	ることがあります。
--	-----------

Copyright 2006-2018 D-link Japan K.K.